

数学A 確率の基本的性質 ()年()組()番()

全事象 U の部分集合で表される 2 つの事象 A, B において

A または B が起こるという事象を()といい, A B で表す。

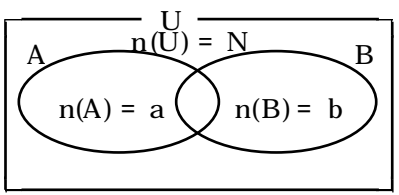
A と B がともに起こるという事象を 積事象 といい, () で表す。

A が起こらないという事象を()といい, () で表す。

決して起こらないという事象を 空事象 といい, () で表す。

事象 A, B が同時に起こらないとき, A と B は()である, 排反事象という。

$$P(A) = \frac{n(\text{ })}{n(\text{ })} = \text{ }$$
$$= \frac{\text{事象 A の起こる場合の数}}{\text{起こりうるすべての場合の数}}$$



問題 A 起こりうるすべての場合の数を N としたとき, 次の値を求めよ。

- (1) 全事象の確率 P(U) (2) 空事象の確率 P() (3) 確率 P(A) の値域

P(A)

問題 B $n(A \cup B) = n(A) + n(B) - n(A \cap B)$ を利用して, 和事象の確率 P(A ∪ B) を求めよ。

$$P(A \cup B) = \frac{n(A \cup B)}{n(U)} =$$

問題 C $n(U) = n(A) + n(\bar{A})$ を利用して, 余事象の確率 P(\bar{A}) を求めよ。

$$n(\bar{A}) =$$

$$P(\bar{A}) =$$

問題 D 1 組 52 枚のトランプからカード 1 枚を引く。

- (1) ハートのカードの確率 P(A) (2) 絵札の確率 P(B)

- (3) ハートの絵札の確率 P(A ∩ B) (4) ハートまたは絵札の確率 P(A ∪ B)

- (5) ハートのカード以外の確率 P(\bar{A})

問題 E 袋の中に赤玉 3 個()と白玉 2 個()が入っている。玉を同時に 2 個取り出すとき, 次の問に答えよ。

すとき, 次の問に答えよ。

- (1) 取り出す玉の組をすべて書きなさい。 (2) 玉の取り出し方の式を書き値を求めよ。

(,), (,), (,), (,)

(,), (,), (,), (,)

(,), (,)

- (3) 白玉が 2 個の取り出し方は何通りか。 (4) 白玉が 2 個の確率を求めよ。

- (5) 白玉が 1 個の取り出し方は何通りか。 (6) 白玉が 1 個の確率を求めよ。

- (7) 白玉を取り出す確率を求めよ。 (8) 白玉を取り出さない確率を求めよ。